

ボランティアコーナー

みんなきてね~!!
おねがいだあ~!!

平成22年

ボランティアまつり「ボラ連おんばしら」

日時：平成22年 9月11日（土） 午前10時00分～午後15時00分

場所：役場正面玄関

内容：ボラ連ミニおんばしらさい

木落とし、里曳き
建御柱まで、やります!!

ステージ発表

- 下諏訪中学校
太鼓演奏
- 柳沢ギタースクールの演奏
- ウクレレマミーによる
ハワイアンライブ
- 下諏訪向陽高等学校
吹奏楽部の演奏
など…

みんなでフオークダンス!!

講師：諏訪湖フオークダンスクラブ

わたあめ ヨーヨー あめだま
無料配布 ふうせん つがみどり
つり もやっています!!

ぶくしバザー

ボランティア活動紹介パネル展示
もあるよ!!

ボランティアしながら、介護予防!?

てくばりボランティア

ぶくちゃん便

メンバー大募集!!

お散歩やウォーキングのついでに、下諏訪町ボランティア連絡協議会や福祉のおたよりなどの配達ボランティアを募集しています。

活動時は、ぶくちゃん便腕章を付けての活動となります。



〈お問い合わせ〉
社協・生活応援センター
TEL 27-8886

寄稿

知ってほしい

わが愛しの偉星人

その64

ダウン症って・・・？一体なんだろう

わが家の偉星人は、今年の春から諏訪養護学校に通う小1の男の子です。

学校にも慣れてきたところで、元気いっぱいにご過ごしています。時には元気がよすぎて？調子にのりすぎて先生に叱られることもたびたび？もしかしたら頻繁に？あるのかもかもしれません。親としてはわが子が楽しく学校に通ってくれるのが何より一番うれしいと感じています。

元気な息子ではありますが、いったん体調を崩すとなかなか復活できない・・・学校をお休みしてしまうこともたびたびあります。今年は卒園・入学と息子にとっても節目となる大切なときをすごしてきました。疲れもたまっていたのでしょう。春先から初夏にかけて二度も胃腸炎にかかり入院をしました。一度はお兄ちゃんも一緒に入院となり・・・母としては困ったような、でも一緒によかったような、少し複雑な気持ちでした。

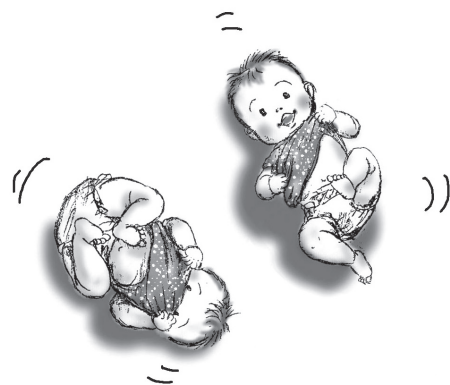
そんなわが家の偉星人は6年前の諏訪湖マラソンの日に予定日より1ヵ月ほど早く生まれてきました。2,406グラムとこつぶでしたが保育器のなかをグルグルと回るほど元気な男の子でした。

「保育器のなかをまわる？」ちょっとびっくりしますが、足で保育器の壁を蹴ってからだが横をむき頭と足が逆になりそれを繰り返し一周するというわけです。

「スヤスヤよく眠る、手のかからない子だなあ」とも思いました。

しかしながら、なかなか体重が増えず、また心雑音もあるということで生後一週間で、県立こども病院に転院となりました。なんだか母の頭のなかはパニック？この子はいったいどうなっちゃってるの？初めて乗った救急車の中で「大丈夫ですよ、すぐ退院してこれますから」と付き添ってくれた看護師さんの言葉を自分に言い聞かせながら・・・いろいろな検査をした結果、心臓に病気がありダウン症候群の疑いがあると告げられました。

「ダウン症って・・・？」 いったいなんだろう。



☆ダウン症って病気なの？

誰でも生まれつきいろいろな違いをもっています。ダウン症も病気というより、そんな違いのひとつと考えたほうがわかりやすいとおもいます。発達の遅れはありますが発達の道筋は健常児と同じです。発達に少し時間が多くかかるだけなので根気よく育てていくことが大切です。

☆なぜ、ダウン症になるの？

わたしたちの身体のたくさんの細胞の中には46本の染色体というものがはいつています。たまたまそれを47本もってうまれたのがダウン症の人たちです。ダウン症はどの国にも約1,000人に1人の割合でうまれています。

JDS 日本ダウン症協会より引用

※編集にあたり、加筆・修正しております。

(下諏訪地区障害を持つ親の会 会員)